



2024年度

教育実践研究集会のご案内

寒冷の候、貴校におかれましてはますますご清栄のことと存じます。

さて、このたび右記の日程で、2024年度教育実践研究集会を開催することとなりました。

現行の学習指導要領では、生徒個々のニーズに応じた学びの場を用意することが求められています。

このような場をいかに用意し、継続していくか。

今回は「学びの連続性」をキーワードに、

各教科の実践報告を通して本校の教育活動をご紹介します。

研究協議会では、先生方との様々な意見交流を行いたいと考えております。

公務ご多忙の折とは存じますが、

多数の先生方にご参加いただきますよう、

よろしくお願い申し上げます。

開催日

2025年

2月15日(土)

時間 9:00~15:40

テーマ 「学びの連続性」

発表教科 国語・理科・英語・情報・
総合的な探究の時間

講演会

演題 学びをつなぐICT—より広く、より深く、より多様に—

講師 米田 謙三 先生(早稲田摂陵高等学校 教諭) ※詳細は裏面参照

申込方法

本校ウェブサイトからお申し込みください▶
URL: <http://www.kyokyo-u.ac.jp/koukou/>

申込締切

2025年2月10日(月)



主催/京都教育大学附属高等学校

後援/京都府教育委員会・京都市教育委員会<申請中>

会場/京都教育大学附属高等学校

〒612-8431 京都市伏見区深草越後屋敷町111

お問い合わせ先

京都教育大学附属高等学校 研究部

TEL: (075) 641-9195 FAX: (075) 641-3871

研究部Email: kfkou1@kyokyo-u.ac.jp

【2024年度 教育実践研究集会】

《当日のスケジュール》

8:30~9:00	9:00~9:50	10:05~10:55	11:05~11:55	11:55~12:50	12:50~13:50	14:10~15:40
受付	公開授業I 教員研修	15分休憩 公開授業II 教員研修	全体会	昼食休憩	教科研究集会	20分休憩 講演会

公開授業I 9:00~9:50

教科(科目)	授業テーマ	授業者	研究助言者
2年国語(古文)	グループ学習の手法を用いた「大鏡」読解	川端克弥	京都教育大学 教育学部 国文学科 教授 谷口 匡
2年英語(英語コミュニケーション)	音読活動を軸とした授業実践	桑田菜々	京都教育大学 教育学部 英文学科 教授 西本有逸
1年情報	トイドローンの制御プログラミング	山田公成	京都教育大学 教育学部 産業技術科学科 教授 多田知正
2年 総合的な探究の時間	生徒ポスター発表 2年生文系・理系全員の探究のポスターによる成果発表①	辻 秀人	なし

公開授業II 10:05~10:55

教科(科目)	授業テーマ	授業者	研究助言者
2年理科(物理)	マクスウェル分布を用いた天体の大気組成の解析	守本寛治	京都教育大学 教育学部 理学科 講師 山下良樹
2年 総合的な探究の時間	生徒ポスター発表 2年生文系・理系全員の探究のポスターによる成果発表②	辻 秀人	なし

教員研修 9:00~10:55(あいだに15分休憩あり)

教科(科目)	対象	授業者	内容
国語(漢文)	深く漢文法を学びたい方	中井 光	漢文の文法を理解するために、「孟子」の定番教材を題材に、50分×2コマの講義を行う。 漢文の授業(特に文法)に自信がない、句法の丸覚えから脱却したい、深く漢文法を学びたいという先生方を対象とし、あらゆる授業法構築の下支えとなるツールを磨く。

全体会 11:05~11:55

本校の取り組みなど

教科研究集会 12:50~13:50

各授業担当者および助言者による研究協議、解説および参加いただく先生方との意見交換など

講演会 14:10~15:40

演題 **学びをつなぐICT** ーより広く、より深く、より多様にー

講師 **米田 謙三 先生** (早稲田摂陵高等学校教諭)

講師プロフィール

英語・情報・地歴公民の教員免許を持ち、教育の情報化や教科横断型に関する実践と研究を活かした授業を行う。ICTを活用した効果的な教育と協働学習を専門とし、内閣府はじめ様々な省庁の委員を務める。

- ◆近著 『生徒一人ひとりのSDGs社会論 [電子版付]』(コスモピア2023)著書・共著
- 『英語×「主体的・対話的で深い学び」-中学校・高校 新学習指導要領対応-』(大学教育出版2021)著書・共著
- 『マーク式基礎問題集 情報I (河合塾SERIES)』(河合出版2024)著書・共著

